科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
教育学	大日方　真史	講義	2		2	3	3

授業概要 授業目的	教育に関する諸理論・諸思想を取り上げつつ、制度や実践の次元における具体的な事象にも着目し、人間と社会にとっての教育の意義と課題にアプローチする。 対話的な講義方法を採用し、受講生間の意見交流を重視する。
到達目標	自身の被教育経験を対象化しつつ、教育の営みの現在を深く理解し、課題を理論的に発見・把握できるようになる。

回	学習内容
1	オリエンテーション：教育に関する問題と教育学・教育理論の意義
2	人間の発達と教育の意義
3	社会における教育の意義
4	学校という場所の特質
5	学校という場所における課題
6	子どもの生活と学校教育
7	学習と学力
8	学習権と参加権
9	教師の役割・地位・責任
10	子ども理解とケア
11	教育権
12	教育制度
13	家庭・地域と学校
14	教育改革の展開
15	まとめ（レポート提出を含む）

予習内容 復習内容	予習：復習とあわせて行い、予告される次回授業テーマとそれまでの内容との関連を考察する。 復習：講義内容、議論をまとめて振り返る。
教科書	適宜資料を配布する。
成績評価	平常点（活動への参加姿勢、提出物の内容）４０％、レポート（内容理解の深さ、思考のオリジナリティを評価）６０％
実務経験	
その他 特記事項	